

|     |                        |                   |            |              |
|-----|------------------------|-------------------|------------|--------------|
| 番号； | 教材・教具名；<br>活動カード（日程表用） | 教科・領域；<br>日常生活の指導 | 学部；<br>小学部 | 制作者；<br>5、6年 |
|-----|------------------------|-------------------|------------|--------------|

教材・教具



制作理由

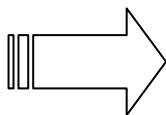
自立し生活する上で、活動に見通しを持つことが大切である。活動に見通しを持つことで自発的な活動が促進されたり、安心して活動に取り組むことができたりする。そこで一日の活動の流れ、一週間の活動の流れを把握して、安心して積極的に取り組むことができることをねらって、本教材を作成した。

指導ポイント

- ・各教科、各領域で色分けすることで活動の区分を明確にする。
- ・活動のイラストと文字をセットにすることで発達段階に応じた理解を促す。
- ・小学部1年～6年まで活動カードを統一し、一貫性をもった支援を行う。

具体的な活用方法

- 1 朝の会等で一日のスケジュール、一週間のスケジュールを確認する。
- 2 一週間のスケジュール表から一日のスケジュールだけを取り外し、具体的に説明する。



※色が認識しやすい子、イラスト（写真）が認識しやすい子、文字が認識しやすい子がいるので、児童の実態に応じて、作成する。また、発達段階に応じて、支援を削っていくことも必要である（イラストをなくし、文字だけにする等）。



第三者（児童や担任以外）が見ても活動内容が理解できるようなカードを作成する配慮も必要であると考えます。